



2019年11月13日

各 位

会 社 名 OKK株式会社
 代表者名 代表取締役社長 宮島 義嗣
 (コード番号 6205 東証第1部)
 問合せ先 上席執行役員 足立 圭介
 管理本部長
 (TEL. 072-771-1159)

2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値の差異および 通期連結業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ

2019年5月15日に公表しました2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたことおよび2020年3月期通期連結業績予想ならびに期末配当予想を下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異

(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,000	百万円 600	百万円 500	百万円 400	円 銭 50.63
実績値(B)	10,127	△217	△317	△488	△61.80
増減額(B-A)	△1,872	△817	△817	△888	
増減率(%)	△15.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	11,839	168	251	203	25.80

2. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 25,000	百万円 1,700	百万円 1,500	百万円 1,200	円 銭 151.88
今回修正予想(B)	22,000	0	△200	△450	△56.95
増減額(B-A)	△3,000	△1,700	△1,700	△1,650	
増減率(%)	△12.0	△100.0	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	26,464	814	703	577	73.09

3. 差異が生じた理由および業績予想値修正の理由

主力の工作機械部門において、米中の貿易摩擦の影響などによる景気の減速から国内外ともに設備投資を控える動きが増したことで、短納期対応を含めた工作機械本体の販売が低調であったこと、北米の販売店網の再構築時において主要販売店の入替により一時的に販売活動に停滞が生じ、当初見込みの80%程度しか成果が上がらなかったこと、また部品売上は伸ばしたものの(第2四半期累計売上高前年同期比17.5%増)、工作機械本体の売上が前年同期比マイナス20.1%と大きく落ち込み、損益分岐点売上を確保することができなかったことから売上高、利益ともに予想を下回りました。

通期の業績予想につきましても、第2四半期までの業績が予想を下回ることとなったため、売上高、利益ともに修正することといたしました。

4. 期末配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2019年5月15日発表)	—	20円00銭	20円00銭
今回修正予想	—	未定	未定
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2019年3月期)	0円00銭	20円00銭	20円00銭

5. 配当予想の修正理由

当社は、株主還元を経営上の重要課題の一つと位置づけ、財務状況や通期の業績等を総合的に勘案したうえで、安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。しかしながら、景気の先行きについて不透明感が強く、今後の景気動向によっては業績が更に変動することが予想されることから、誠に遺憾ではございますが期末配当予想を現時点では未定に修正させていただきます。

6. 中長期経営計画について

2016年6月28日に公表しました中長期経営計画「Neo Challenge (ネオチャレンジ)」につきましては、ファーストステージの数値目標達成が困難となったため、見直し作業に着手しております。この結果につきましては、計画見直し後に改めて公表いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上